

1913  
2010  
8 / 1

# 府職の友

発行所／大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)0351・内線3740  
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人／平井 賢治 編集人／小山 智美  
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

「財政構造改革プラン」  
講師養成講座  
8月19日(木) 18時45分～  
エル・おおさか 7階709号室

## 大阪府は 児童虐待通報激増 24時間虐待通報体制に責任を持って!

児童虐待問題が社会問題化する中、大阪府では、2001年度から児童相談所に虐待対応課を設置し、児童虐待相談への専任体制を設け、2006年度からは、24時間虐待対応通報体制を設けて、児童相談所の閉庁時にも緊急対応できるようにしました。

中央子ども家庭センター一時保護所が通報の第一窓口となり、通報があれば、緊急性に応じて虐待対応課幹部に連絡、さらに出動が必要なら公用携帯電話を所持している当番の虐待対応課職員に出動要請・連絡されるといふものです。職員の献身的努力を支えられている体制であり、府職労健康福祉支部は、交替制勤務とするよう要求していますが、当局は「職員に苦勞かけています」と言い

定にさせています。一時保護所は、多種多様な理由で保護された子どもたちが年間600人、700人前後入所し、短期の保護期間中に処遇が決定するという流動的で不安定な集団です。職員は、日々変化する児童集団の雰囲気の中で、個及び集団処遇に神経を使いながらケアしています。不安定な児童と面談して落ち着かせている入所があると中断してしまい、せつなく安定しかけた児童が荒れてしまうということが再三発生しています。

児童虐待対応に責任を持った体制を  
児童虐待問題が社会問題化する中、大阪府では、2001年度から児童相談所に虐待対応課を設置し、児童虐待相談への専任体制を設け、2006年度からは、24時間虐待対応通報体制を設けて、児童相談所の閉庁時にも緊急対応できるようにしました。

一時保護所では、激増する通報への対応で、一刻の猶予もならない事態という声が現場から上がっています。児童虐待通報件数は、体制がスタートした2006年度は308件でしたが、2009年度には925件で、3倍と増えており、2010年度は4倍のペースで推移しています。一時保護所も2009年度は前年度の1.2倍と増えており、今年度は前年度を上回るペースで入所が続いています。特に夜間の一時保護が増加しており、全一時保護数の約47%(今年度4月総数59名内28名、5月総数61名内26名、6月総数76名内39名)にもなっており、夜間の児童の直接処遇体制を不安

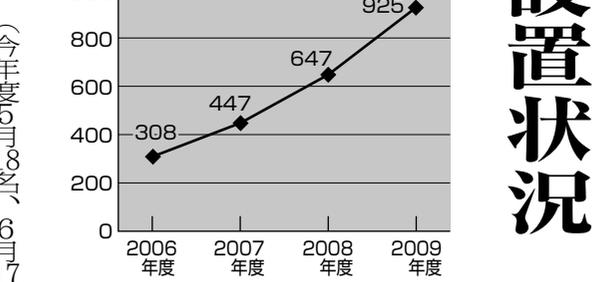
激増する  
通報・夜間入所  
これでは子どもを守れない

一時保護所職場集会(写真上)と  
児童虐待通報広報に関する緊急要求書(写真下)



大阪府では24時間児童虐待通報体制を設けていますが、その実態は、責任をもった体制になっていません。通報の第一窓口となっている一時保護所では、激増する通報への対応で子どもの処遇に深刻な影響が出ています。

定にさせています。一時保護所は、多種多様な理由で保護された子どもたちが年間600人、700人前後入所し、短期の保護期間中に処遇が決定するという流動的で不安定な集団です。職員は、日々変化する児童集団の雰囲気の中で、個及び集団処遇に神経を使いながらケアしています。不安定な児童と面談して落ち着かせている入所があると中断してしまい、せつなく安定しかけた児童が荒れてしまうということが再三発生しています。



第49回 府職労平和友好祭



暑い日でしたが、学習に交流にと参加者それぞれが大いに満喫した平和友好祭となりました。

現場では、責任ある虐待通報体制と、一時保護所の増設を切に願っています。

橋下知事は、府民への積極的な通報を呼びかけ、広報に力を入れています。記者の「今でも児童相談所は大変な事態の上に件数が増える」という問いに「件数が増えれば私の責任、私が責任を取る」と表明しています。また、橋下知事は「虐待の疑いも含めて積極的な保護を」とも発言しています。しかし、一時保護所は満床状態で、子ども家庭センターからの入所依頼があっても断らざるを得ない件数が増加しています。

全国でも最低レベルの一時保護所設置状況(6ヶ所の児童相談所に1ヶ所の一時保護所という最低レベルの設置)を早急に改善してこそ、さすが言動の一致した橋下知事という評価になるでしょう。

7月22日から7月24日、第49回府職労平和友好祭が開催されました。現地ガイドの石澤さんより、横須賀米軍基地の実態の説明を聞き、軍港めぐりの遊覧船に乗船しました。

横須賀市は、江戸時代の末期から軍都として特異な発展をし、太平洋戦争時には海軍の司令部を置く43万の都市となりました。現在旧日本軍施設跡地の3分の1が米海軍基地・自衛隊基地として使用されています。米軍施設には、軍の司令部原子炉修理施設、弾薬庫をはじめとする軍事施設、米軍兵及び家族が基地内で生活するためのすべての施設が整っており、その基地経費の約75%を日本が負担しています。

### 遊歩道

異常気象が続いている。7月14日以降の梅雨前線停滞による集中豪雨が広島県などで9人が死亡、6人が行方不明となる災害をもたらした。梅雨が明けると一転して、太平洋高気圧に覆われ、酷暑日が続く熱中症による死者が20人を超えている▼気象庁では、「この100年間で都市部の平均気温が急激に上昇しており、地球温暖化だけではなく都市化によるヒートアイランド効果が夏季の気温上昇に拍車をかけている」と説明している。東京都練馬区が都心(大手町)より2度以上も暑くなっているのは、東京湾からの海風を屏風のようにささげている品川・汐留地区などの林立するビル群や新宿副都心の高層ビル群に関係する、ヒートアイランド現象によるものとの気象専門家からの指摘もあり、都市構造の有様も問われている▼民主党政権がかける温室効果ガス排出量の25%削減目標達成に向けた実効ある具体的な対策を進めるとともに、都市構造を一点集中型から自然との調和、自然災害に強い分散型につくりかえることが求められている。橋下知事が進めるベイエリア開発や産業基盤の集中化はその流れにも逆行している。(C)

## 日本に米軍基地はいらない 基地被害の現実学んで

夜は、バーベキュー、キャンプファイヤーで交流し、二日目は、4つのグループに分かれて、温泉や美術館めぐりなどを楽しみました。

いる原子力空母「ジョージ・ワシントン」を交代配備させ、原子炉修理施設等建設により原子力艦船の寄港が増えているとのこと。